

骨粗しょう症検診が始まります



今年度から、「恵庭市骨粗しょう症検診」をスタートします。骨粗しょう症とは、骨密度の低下や骨質の悪化によって骨強度が低下して骨がもろくなり、骨折しやすくなる病気です。主な原因は、女性ホルモンの低下や加齢・生活習慣ですが、自覚症状がなく、気がつかないうちに進行していることも多くあります。早期発見・重症化の予防のため、ぜひ受診ください。

【対象】

受診日において恵庭市に居住地を有する女性で、令和8年4月1日時点で40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の人

※骨粗しょう症の診断を受け、治療中または経過観察中の人は受診できません

【自己負担金】

500円/1人

※次のいずれかに該当する方は無料 (1) 生活保護法による被保護者 (2) 市民税非課税世帯に属する人

【検査方法】

以下の検診で実施。希望者は、希望する検診日の申込開始日より保健センター(☎25-5700)に申し込みください。

※検診時間など詳細は「令和8年度恵庭市民健康カレンダー」を確認ください▶▶▶



①レディース検診

	検診日	申込開始日
日程	8月11日(火)、9月13日(日)	6月17日(水)
	10月11日(日)	8月5日(水)
	11月22日(日)	9月4日(金)
	令和9年1月9日(土)	11月4日(水)
会場	えにあす	
検査方法	超音波法 ※超音波を用いて骨量を測定	
その他	骨粗しょう症検診のみの受診可	

②送迎バス検診

	検診日	申込開始日
日程	6月30日(火)、7月10日(金)	5月11日(月)
	8月4日(火)、9月2日(水)	6月17日(水)
	10月5日(月)	8月5日(水)
	11月9日(月)、12月2日(水)	9月4日(金)
	12月22日(火)、令和9年1月25日(月)	11月4日(水)
	令和9年2月25日(水)、令和9年3月10日(水)	令和9年1月6日(水)
会場	北海道対がん協会検診センター(札幌市) ※市内発着の無料バスで送迎	
検査方法	DXA法 ※骨に2種類のX線をあてて測定	
その他	骨粗しょう症検診のみの受診不可	



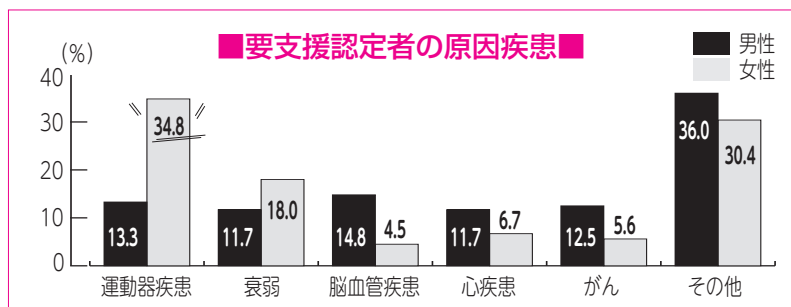
現在の骨の状況を知るためにもぜひ受診してください！

なぜ、女性の節目年齢が対象なの？



2024年度の恵庭市における1人当たりの医療費を疾患別に分析したところ、「骨折」による入院費が3番目に多く、「がん」や「脳梗塞」などの重篤な疾患を上回っていることがわかりました。これは、骨折や骨粗しょう症が高齢者の生活においていかに深刻な影響を与えているかを示す、重要なデータです。特に高齢期においては、軽い転倒が大きな骨折につながり、その後の生活の質の低下や介護の必要性に直結するケースが少なくありません。

2023年度の要支援認定者の原因疾患を見てみると、女性の運動器疾患(関節疾患および骨折転倒)が34.8%と最も多くなっていることから、早期の予防が大切といえます。



骨粗しょう症検診についての問合せ先：保健課 (☎25-5700)